

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価格
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金	京葉銀行 大網支店 (4617891)	—	運転資金として	—	—	35,296,813
	京葉銀行 大網支店 (4463861)	—	運転資金として	—	—	83,071
	郵便振替	—	運転資金として	—	—	12,281,239
	郵貯銀行 増穂支所 (58750981)	—	運転資金として	—	—	486
	小計					47,661,609
事業未収金	介護報酬	—	2,3月分 介護報酬 等	—	—	55,453,973
未収金		—	サービス提供体制 確保事業補助金 等	—	—	2,885,137
前払費用		—	施設火災保険	—	—	13,163
	流動資産合計					106,013,882
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 柿餅 268番2	—		—	—	249,850,287
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 柿餅 262番3	—	第1種社会福祉事業 である、特別養護老 人ホーム おおあみ 緑の里及び第2種社 会福祉事業であるお おあみ緑の里通所介 護等に使用している	—	—	52,046
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 上貝塚 字南新田 506番	—		—	—	3,097,667
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 上貝塚 字七兵衛 屋敷464番1	—		—	—	123,820
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 上貝塚 字七兵衛 屋敷464番2	—		—	—	12,651,180
	小計					265,775,000
建物	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 柿餅 268番地 2	1996年度	第1種社会福祉事業で ある、特別養護老人 ホーム おおあみ緑の 里及び第2種社会福祉 事業であるおおあみ緑 の里通所介護等に使用 している	939,359,683	554,918,033	384,441,650
	小計					384,441,650
	基本財産合計					650,216,650

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価格	
(2) その他の固定資産							
土地	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市柿餅字東87番3	—	和み館開設予定地	—	—	32,250,000	
機械及び装置	寝台式入浴装置 等	—	第1種社会福祉事業 である、特別養護老 人ホーム おおあみ 緑の里及び第2種社 会福祉事業であるお おあみ緑の里通所介 護等に使用している	26,684,440	26,684,427	13	
車両運搬具	日産 バネット	—		6,315,080	4,486,134	1,828,946	
器具及び備品	リクライニング車いす 等	—		30,240,859	28,361,126	1,879,733	
権利	電話加入権	—		374,920	0	374,920	
構築物	駐車場整備 等	—		40,341,000	38,779,368	1,561,632	
修繕積立預金	京葉銀行 大網支店	—		—	—	2,130,500	
設備整備積立預金	京葉銀行 大網支店	—		—	—	1,000,000	
その他固定資産合計						41,025,744	
固定資産合計						691,242,394	
資産合計						797,256,276	
II 負債の部							
1 流動負債							
事業未払金	3月分水道光熱費 他	—	/	—	—	14,086,017	
その他の未払金	利用者預り金	—		—	—	20,000	
1年以内返済予定 設備資金借入金	通所介護増設	—		—	—	1,120,000	
1年以内返済予定 リース債務	LED設備・空調設備	—		—	—	7,152,624	
賞与引当金	令和03年12月～令和04年03月	—		—	—	10,631,034	
流動負債合計						33,009,675	
2 固定負債							
リース債務	LED設備・空調設備	—	—	—	—	14,318,208	
固定負債合計						14,318,208	
負債合計						47,327,883	
差引純資産						749,928,393	

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価格」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価格」欄は、「取得価格」欄と「減価償却累計額」の差額と同時にすることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価格から貸借対照表価格を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。